

## 6. 就職・進学支援

### 6.1 進路決定状況

令和4年度卒業生の進路決定状況は次のとおりです。(学部22期生・修士20期生)

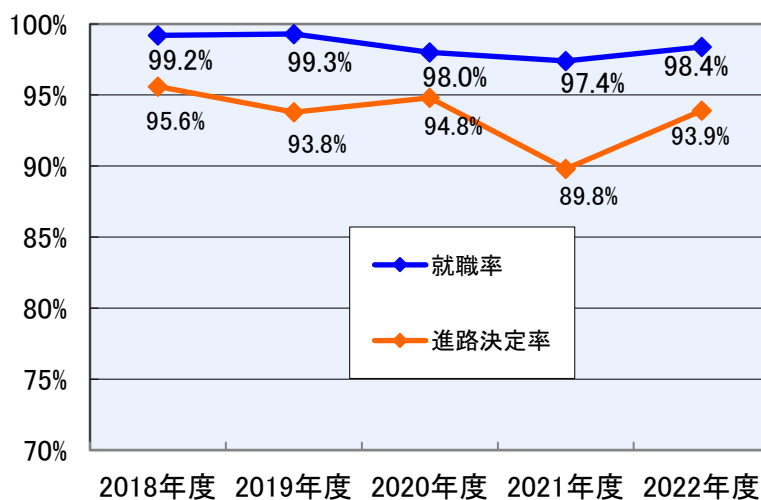
令和4年度の進路決定状況

	卒業生	進学希望	進学決定	就職希望	就職決定	その他	就職率	進路決定率
理工学研究科	19	0	0	19	19	0	100.0%	100.0%
学部 合計	228	50	50	169	166	12	98.2%	93.3%
応用化学生物学科	78	28	28	45	43	7	95.6%	86.0%
電子光工学科	67	9	9	57	57	1	100.0%	98.3%
情報システム工学科	83	13	13	67	66	4	98.5%	94.3%
全体 合計	247	50	50	188	185	12	98.4%	93.9%

就職率＝就職決定者／就職希望者、進路決定率＝就職決定者／（卒業生数－進学者数）

令和4年度は、前年と比較しても採用決定の前倒し傾向が見られました。早くから活動を始めた学生は、早期に内々定を得る結果となり、就職が決まった学生と長期化する学生の二極化が見られたところです。また、就職環境は十分な求人があるものの、企業の選考基準は高くなる傾向にあり、大学としては学生一人ひとりの相談に応じ、また、助言を行いながら、学生の進路決定を支援しました。

卒業生の就職率および進路決定率の年度別推移状況（過去5年間）



## 6.1.1 就職状況

産業分類別 就職状況

令和4年度の産業分類別採用状況は次のとおりです。

情報通信業	35.8%
製造業	19.0%
サービス業（他に分類されないもの）	10.8%
卸売業，小売業	7.6%
公務（他に分類されるものを除く）	7.0%
教育，学習支援業	5.4%
建設業	4.9%
学術研究，専門・技術サービス業	4.3%
運輸業，郵便業	1.1%
医療，福祉	1.1%
農業，林業	0.5%
漁業	0.5%
電気・ガス・熱供給・水道業	0.5%
不動産業，物品賃貸業	0.5%
生活関連サービス業，娯楽業	0.5%
複合サービス事業	0.5%

資本金別 就職状況

令和4年度に採用された企業等の資本金に関する分布は次のとおりです。

100億円以上	7.0%
10億円以上100億円未満	19.5%
1億円以上10億円未満	24.9%
5000万円以上1億円未満	17.3%
5000万円未満	18.4%
その他（公務員、団体など）	12.9%

主な就職先

令和4年度卒業生実績（五十音順）

○企業

■株式会社 ISID インターテクノロジー ■アイシン・ソフトウェア株式会社 ■株式会社 iD ■株式会社 I・TEC ソリューションズ ■I-P E X株式会社 ■AKKODiS コンサルティング株式会社 ■アジアクエスト株式会社 ■株式会社アドヴァンスト・ソフト・エンジニアリング ■阿部鋼材株式会社 ■株式会社あらた ■株式会社アルトナー ■株式会社アルファシステムズ ■株式会社アルプス技研 ■株式会社イーテック ■株式会社

## 6. 就職・進学支援

イーロジックジャパン ■イオン北海道株式会社 ■石垣電材株式会社 ■株式会社イン  
タラクティブ・コミュニケーション・デザイン ■エコモット株式会社 ■SCSK 北海道株  
式会社 ■恵庭建設株式会社 ■NSW 株式会社 ■エヌ・ティ・ティ・コムウェア株式  
社 ■エヌ・ティ・ティ・システム開発株式会社 ■株式会社 NTT データ北海道 ■株式  
会社 NTT 東日本-北海道 ■株式会社 NTT ファシリティーズ ■環境未来株式会社 ■関  
東化学株式会社 ■キオクシア岩手株式会社 ■株式会社菊水 ■北日本産業株式会社  
■キヤノン IT ソリューションズ株式会社 ■株式会社京都セミコンダクター ■株式会  
社 クドウ ■株式会社 クレスコ ■株式会社 KSK ■株式会社 コスダック ■株式会  
社 サイバーディフェンス研究所 ■札幌駅総合開発株式会社 ■一般財団法人さっぽろ水道サー  
ビス協会 ■札幌トヨタ自動車株式会社 ■札幌ボデー工業株式会社 ■三光機械株式  
社 ■株式会社 シーエスアイ ■株式会社 ジェイエア ■Japan Advanced  
Semiconductor Manufacturing 株式会社 ■株式会社 ジャパンセミコンダクター ■株  
式会社 ジャパンテクニカルソフトウェア ■株式会社 真栄造園 ■新晃工業株式会社 ■  
株式会社 森林環境リアライズ ■株式会社 新和 ■スパイラル株式会社 ■株式会  
社 ソフトウェア・サービス ■株式会社 ソフトクリエイティブホールディングス ■株式会  
社 ソフトコム ■ダイヤモンドヘッド株式会社 ■株式会社 タイムリー ■WDB 株式会  
社 エウレカ社 ■株式会社 ダンテック ■ダンロップタイヤ北海道株式会社 ■株式会  
社 つうけん ■TIS 株式会社 ■株式会社 TSP ■合同会社 DMM.com ■株式会社 TBS アクト ■株  
式会社 テクノプロ テクノプロ・IT社 ■株式会社 デジック ■株式会社 テレビ北海道  
技術センター ■電制コムテック株式会社 ■株式会社 デンソークリエイティブ ■道  
央農業協同組合 ■東京コンピュータサービス株式会社 ■東光薬品工業株式会社 ■東  
芝システムテクノロジー株式会社 ■東芝デジタルソリューションズ株式会社 ■株式  
会社 トーマコーポレーション ■凸版印刷株式会社 ■株式会社 TRUSTY-N ■株式  
会社 ニスコ ■日興電気通信株式会社 ■日鉄テックスエンジ株式会社 ■日本アイ・ビー・エム  
デジタルサービス株式会社 ■日本システム開発株式会社 ■日本電波工業株式会社 ■ネ  
オス株式会社 ■株式会社 ネクシス ■株式会社 HARP ■株式会社 ハイシンクジャ  
パン ■株式会社 ハイマックス ■浜理 PFST 株式会社 ■株式会社 日立情報通信  
エンジニアリング ■株式会社 日立パワーソリューションズ ■日野システック株式  
会社 ■有限会社 平松建設 ■株式会社 フィット ■株式会社 フォーバル ■フォ  
トニックサイエンステクノロジー株式会社 ■株式会社 フジキン ■富士ソフト  
株式会社 ■富士通株式会社 ■富士電機株式会社 ■富士フイルムビジネスイ  
ノベーションジャパン株式会社 ■フドー株式会社 ■株式会社 プラスアル  
ファ・コンサルティング ■株式会社 フリーダム ■株式会社 ブリンガ ■プログ  
レス・テクノロジー株式会社 ■株式会社 プロテリアル ■株式  
会社 ProVision ■株式会社 HEXEL Works ■ほくでん情報テクノロジー株式  
会社 ■ホクレンくみあい飼料株式会社 ■北海電気工事株式会社 ■北海道  
インダ株式会社 ■北海道エアポート株式会社 ■北海道 NS ソリューションズ  
株式会社 ■公益社団法人北海道栽培漁業振興公社 ■北海道電子機器株式  
会社 ■ポッカサッポロフード&ビバレッジ

ジ株式会社 ■株式会社マークル ■株式会社マイスターエンジニアリング ■株式会社  
 マイナビ ■三菱電機システムサービス株式会社 ■三菱電機ビルソリューションズ株式  
 会社 ■三菱電機メカトロニクスエンジニアリング株式会社 ■美和電気工業株式会社  
 ■株式会社明治ゴム化成 ■株式会社メイテックフィルダーズ ■メイビスデザイン株式  
 会社 ■株式会社メンバーズ ■株式会社ユニットシステムエンジニアリング ■株式会  
 社ゆめみ ■株式会社ラウディ ■株式会社レゾナック・テクノサービス ■練成会グル  
 ープ ■株式会社ワールドコーポレーション

### ○公務員・教員

■青森県職員 ■海上保安庁 ■気象庁 ■栗山町役場 ■航空自衛隊 ■札幌市職員  
 ■苫小牧市職員 ■北海道運輸局 ■北海道警察 ■北海道職員  
 ■安城市立桜井中学校 ■岡崎市立美川中学校 ■根室市立光洋中学校 ■北海道石狩南  
 高等学校 ■北海道教育委員会渡島教育局 ■北海道伊達開来高等学校

#### 6.1.2 進学状況

令和4年度の卒業生・修了者のうち大学院への進学者は49名で、うち本学以外の大学の  
 大学院への進学は、北海道大学大学院8名、札幌医科大学大学院2名、公立ほこだて未来  
 大学大学院1名、北陸先端科学技術大学院大学1名、山形大学大学院1名でした。

## 6.2 就職支援状況

学生の就職活動を支援するため、7名の教員（キャリアセンター長1名、副センター長4  
 名、協力教員2名）と事務職員5名（キャリア支援課長1名、係長1名、係員3名）の体  
 制で指導を行い、本年度は次の活動を行いました。

- ・学部4年及び大学院博士前期課程2年の就職活動支援（就職相談、履歴書添削、面接  
 練習等）
- ・学部1～3年及び大学院博士前期課程1年の将来を見据えたキャリア形成プログラムの  
 実施
- ・インターンシップ及び企業見学会の受入企業開拓
- ・キャリアセンター教員、キャリア支援課職員による個人面談
- ・教職員による企業との関係維持強化及び企業訪問
- ・学内企業説明会、選考会の実施

また多数の教職員の協力を得て、就職活動の支援を実施しました。

#### 6.2.1 キャリア形成プログラム

学部3年生及び大学院博士前期課程1年生を対象に、年間を通してキャリア形成プログ  
 ラムを実施しました。このプログラムでは、早期化する就職活動に対する準備から、社会人  
 としての成長を促すことを主な目的としています。主な内容は次のとおりです。

## 6. 就職・進学支援

- ・ガイダンス（企業の採用活動の動向、本学の就職状況、専門性を活かした就職等）
- ・アセスメントプログラムの実施及び解説 ・職業適性検査の実施及び解説
- ・インターンシップ講座 ・自己分析 ・マナー講座
- ・就活スタートガイダンス ・学科別進路ガイダンス ・仕事研究
- ・業界研究・企業研究 ・履歴書、エントリーシート対策
- ・受験ルール、企業へのアプローチ ・ワークルールの解説
- ・面接対策講座 ・就活直前ガイダンス

### 6.2.2 学内セミナー

「学内業界研究セミナー」をキャリア教育の一環として、学部 3 年生及び大学院博士前期課程 1 年生を対象として実施しました。本セミナーは、学生がこれから迎える就職活動や就職に向けてミスマッチがおきないように、業界・仕事への理解を深めることを目的としています。令和 5 年 2 月 13 日（月）～16 日（木）、20 日（月）の 5 日間の日程で開催し、期間中 284 社にご参加いただきました。

### 6.2.3 OB・OG 対話

「OB・OG 対話」は、これから就職活動を行う学部 3 年生と大学院博士前期課程 1 年生が、社会で活躍する本学の OB・OG と双方向で対話することにより、業界・仕事への理解を深め、就職活動に役立てることを目的としています。令和 4 年度は、全国各地より企業で活躍する 11 社 11 名の OB・OG の方々にご参加頂き、参加学生にとって就職活動へ向け、意識を高める絶好の機会となりました。

## 6.3 企業と大学の情報交換会

企業と大学の情報交換会を 11 月 25 日（金）オンライン会場（162 社参加）および 11 月 29 日（火）札幌会場（112 社参加）で開催し、参加企業の皆様と本学教職員との活発な意見交換ができました。